

韓国釜山 ALPHA CLUB公式訪問

副書記 札埜 慶一

4月21日、珍道中は、小松団長、詫間会長、松井親睦委員、深澤IBC委員長、そして私の5名（以下敬称略）でスタート。熱海駅まで西島、西川、西部、中島Y's計4名（約2名は酔っ払い）の強力な見送りを受けて旅は始まりました。熱海駅新幹線名古屋方面の下りホームに着いて反対側の上りホームを見ると詫間、西島、西川、深澤Y'sの4名がそこにいるではありませんか。これが全ての始まりでした。（やっちゃったぜ!）新幹線車中はこの話題で盛り上がり、皆様の差し入れのお陰で名古屋に着く頃には絶好調に。空港には釜山ALPHA CLUB李会長、趙IBC委員長の出迎えを受け、7時から合同例会に参加。小松団長は、韓国語でスピーチをされ拍手喝采、練習の成果がでていました。その後カラオケに移動。ここでも小松団長が「釜山港へ帰れ」を韓国語で熱唱し熱烈歓迎。松井Y'sは旧知の間柄の会員の方と親好。



22日は、中央市場で、魚介類を買い込み、朝食兼昼食、蛸の生きたまま動く奴をぶつ切りにして食べたのは驚くと同時に美味しく、鯉やモンゴウイカも新鮮で港町釜山を感じました。醤油やワサビは日本から持参。その後、中央市場で買い物、釜山タワー等観光。韓国も不況ですが、従業員達は会社が潰れると困るから全員が自主的に賃金カットを申し出て耐えているとのこと。社長からは絶対に従業員の首を切らず、賃金カットせず耐える家族的経営の良さをかいま見た気がしました。夜は恒例熱海ナイト、豪華焼き肉パーティ。ここでも韓国の焼き肉のタレ味がなじめなくて日本から持参した焼き肉のタレを使っていました。（この根性なしが）その後、400人から500人は入るとされる巨大Clubへ繰り出し、小松団長は踊りっぱなしで翌日腰を痛め、詫間会長は腹痛りを繰り広げDJに受けまくり、松井Y'sは相好を崩したまま、深澤委員長は交流と親睦。23日早朝は釜山ALPHAの方がホテルまで見送りに来てくださり、名残を惜しみながら一路空港へ。熱海には18時到着。3日間の短い期間でしたが、公式訪問は皆様のお力添え、並びにご指導ご鞭撻により成功裏にお開きとなり、次回へと続くことを確信したことを報告とさせていただきます。締め括りになりますが、全ての段取りをしていただいた若林Y'sに深く感謝いたします。カムサハムニダ!



熱海グロリークラブ創立25周年記念例会に出席出来て!

副会計 後藤 軍治

熱海クラブより生まれ出て早25周年を迎えた熱海グロリークラブの記念例会は熱海より海上三里の沖の初島で開催されました。少々制約が有り参加者88人とグロリークラブとしたら、コンパクトな記念例会で竹内ワイズのお誕生パーティーだって、これ位の人数は集まるネ!!但しグロリークラブの事ですから何か深〜〜い意があるのかも…。何はとも有れ江馬一氏と宝田昌孝氏の名進行役のお陰で長い時間の例会も短く感じ全てスムーズ、印象に残ったのは25周年実行委員長でも有る竹内敏朗さんと藤井銀次郎さんの「グロリークラブの思い出」、敢えてお二人方を君呼びに出来ませんでした…。



熱海クラブに多いのではそうゆう人。又敢えて苦言を云わせていたゞけますれば?親クラブの会長には祝詞を…と思いました。「親を蔑ろにすると碌な事無いぞー」…。この事を除けば素晴らしい記念例会でした。「25周年お目出とう御座いました」熱海クラブより島流しにあった詫間会長、山田賢一Y's、鈴木道夫Y's、松井清一Y's、そして私、後藤副会計、大変御苦労様でした。



初めてのIBC訪問

IBC委員長 深澤 勇弘

IBCとして一番の大きな事業!釜山アルファークラブへの公式訪問!!無事に行って来ました(笑)4月21日から4月23日までの2泊3日で少々あわただしい訪問になりましたが、とても密度の濃い公式訪問ができたのではないかと思います。今回の訪問では、心配だった手紙のやり取りの件で釜山アルファークラブの趙顯泰IBC委員長と話すことができました。ブリテンを隔月で送っていたが住所不明で今まで送ったブリテンが、すべて返ってきてしまった経緯を説明したところ、お互いにメールアドレスを交換し、送り先がはっきりしたことで、釜山アルファークラブとの交流に手ごたえを感じることができました。韓国の料理も美味しく、大変、満喫しました。飛行機は怖かったけど、また行きたいですね〜。